

地方独立行政法人山口県立病院機構の自己評価実施方針

1 趣旨

中期目標、中期計画に基づき、自己点検・評価を定期的に実施するために必要な仕組みを整備する。

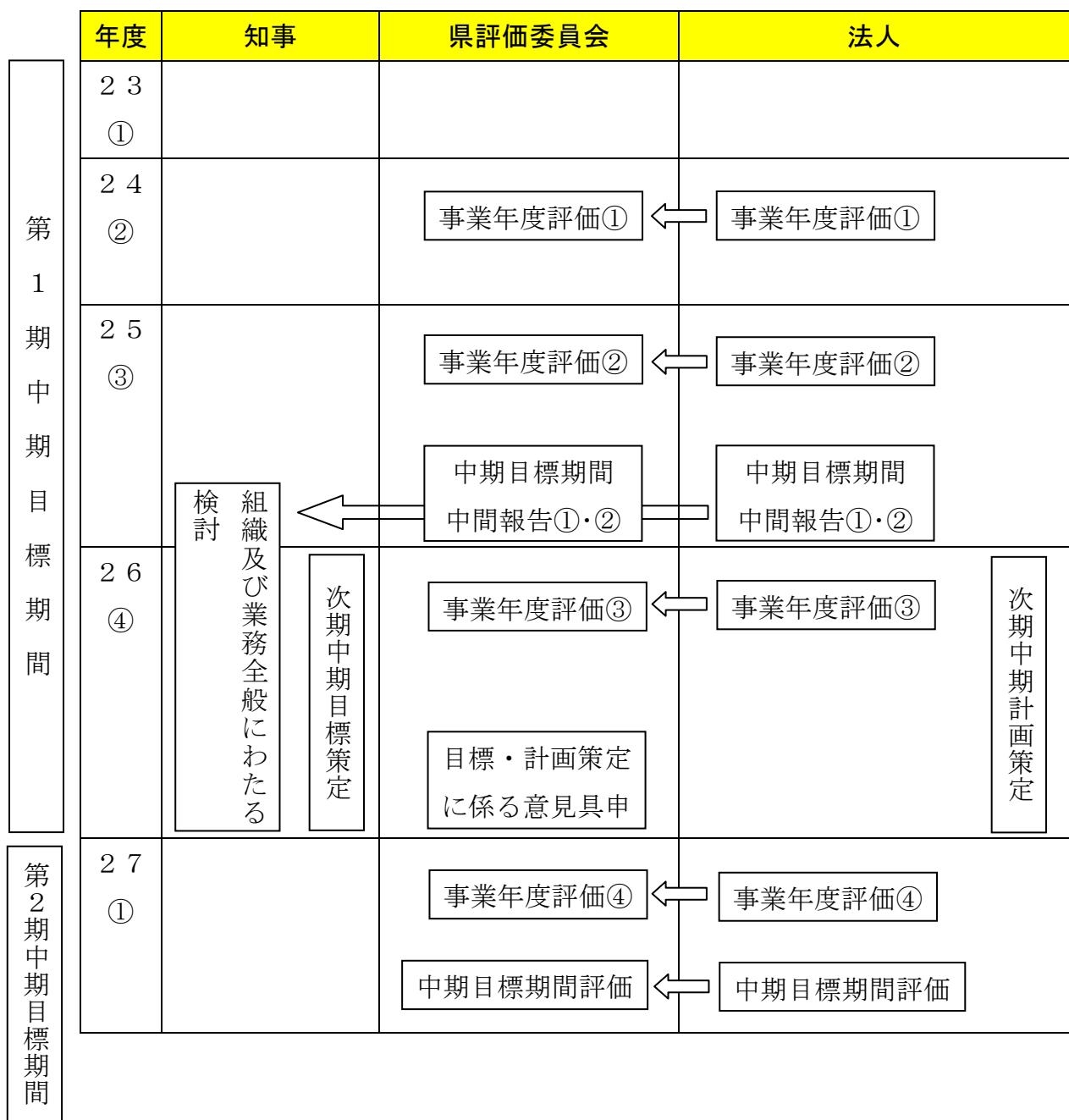
2 自己評価の実施に当たっての基本的な考え方

- (1) 中期目標の達成に向けて、中期計画の進捗を適切に管理する。
- (2) 業務運営における長所、問題点等を明らかにし、その結果を業務の質の向上、運営の改善及び効率化の取組に反映させる。
- (3) 評価事務の効率化を図るとともに、中期計画の進捗状況や中期目標の達成状況等を県民にわかりやすく示す。

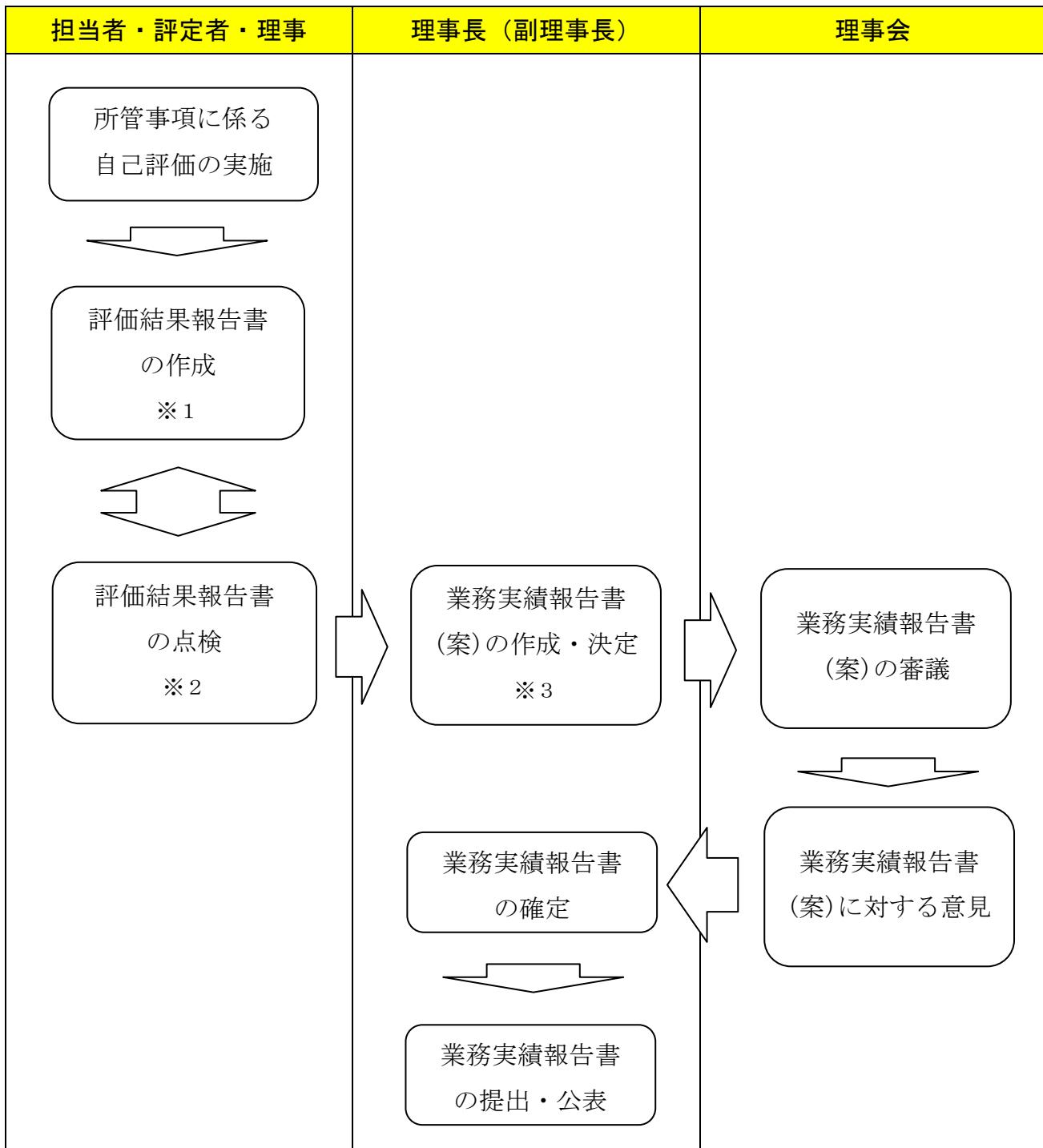
3 自己評価の種類、評価の対象等

種類	対象	目的	実施時期
事業年度評価	当該事業年度における中期計画の進捗状況	○中期目標の達成に向けた中期計画の進行管理	各事業年度終了の翌年度
		・県の評価委員会が行う業務実績評価（法第28条）への活用	
中期目標期間中間報告	中期目標の達成状況	○次期中期計画の策定	中期目標期間の第3年度
		・知事が行う中期目標期間終了時の検討（法第31条）への活用	
中期目標期間評価	中期目標の達成状況	○中期目標の達成状況の確認	中期目標期間最終年度の翌年度
		・県の評価委員会が行う業務実績評価（法第30条）への活用	

〈各評価の実施時期〉



4 自己評価の実施手順



※1. 担当者による事項ごとの計画達成状況等の記載、評定者による評価項目ごとの評定。

※2. 書類審査、関係者ヒアリングなど理事による評価結果報告書の点検。(評定者が理事となる評価項目については評価結果報告書の作成と同時進行。)

※3. 各事業年度に係る業務実績報告書は、法第34条第2項の「事業報告書」の位置づけを有するものとして作成。

5 評価区分、評価項目等

(1) 事業年度評価

評価区分	個別項目別評価 [年度計画の達成度]	大項目別評価 [中期計画の進捗度]	全体評価 [中期計画の進捗度]
評価項目	原則、中期計画の小項目 【中期計画第1・第2】 細項目があるものは当該項目（必要に応じて項目を細分化）。小項目がないものは中項目。 【中期計画第3～第6】 経常収支のみを評価、他は評価対象外。 【中期計画第7】 評価対象外。 【中期計画第8】 小項目。	次の4つの項目（中期目標の大項目に対応。） <ul style="list-style-type: none"> ■県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 ■業務運営の改善及び効率化に関する事項 ■財務内容の改善に関する事項 ■その他業務運営に関する重要事項 	中期計画全体
評価基準	5 年度計画を十二分に達成 4 年度計画を十分達成 3 年度計画を概ね達成 2 年度計画はやや未達成 1 年度計画は未達成	s 中期計画の進捗は優れて順調 a 中期計画の進捗は順調 b 中期計画の進捗は概ね順調 c 中期計画の進捗はやや遅れている d 中期計画の進捗は遅れている	S 中期計画の進捗は優れて順調 A 中期計画の進捗は順調 B 中期計画の進捗は概ね順調 C 中期計画の進捗はやや遅れている D 中期計画の進捗は遅れている

※個別項目別評価の結果を基に、大項目別評価、全体評価の結果を順次導く。

判断の目安（事業年度評価）

〈個別項目別評価〉

評価基準	数値目標に関する項目	取組目標に関する項目 (左欄の項目以外の項目)
5 年度計画を十二分に達成	達成度 120%以上	取組の結果、所期の目的を上回る優れた成果等を得たとき
4 年度計画を十分達成	達成度 100～120%未満	取組の結果、所期の目的を上回る成果等を得たとき
3 年度計画を概ね達成 【標準】	達成度 90～100%未満	取組の結果、所期の成果等を得たとき
2 年度計画はやや未達成	達成度 70～90%未満	取り組んではいるが、所期の成果等を得られなかつたとき
1 年度計画は未達成	達成度 70%未満	取組が行われていないとき

《考え方》

○3 (標準) の下限となる達成度

「概ね」 ⇌ 「十中八九」の「九」(計画実施の確実性) → 達成度 90%

○年度計画が「取り組むこと等」を目標としている場合

着手、具体的な成果物、効果の有無を考慮して評定（標準を超える評定（県民に「十分達成」の内容を明らかにできるもの）を付すには何らかの効果があったと言えるかどうかを見る）ことを基本。

《年度計画に複数の事項（数値を含む）を定めている評価項目の扱い》

- ・ 評価基準及び判断の目安に従い、年度計画の記載事項（内容によっては複数の事項）ごとに達成度を評定。
- ・ 各事項の評点平均値（小数点以下第1位四捨五入）を評価基準に照らして、該当評価項目の達成度を評定。評定に当たっては、各事項の評点平均値を基に機械的に判断するばかりでなく、必要に応じ、重要な意義を有する事項や優れた取組がなされている事項その他法人を取り巻く諸事情を考慮。

〈大項目別評価〉

評価基準	大項目内の個別項目別評価の評点平均値 (小数点以下第2位四捨五入)
s 中期計画の進捗は優れて順調	4.3以上
a 中期計画の進捗は順調	3.5～4.2
b 中期計画の進捗は概ね順調 【標準】	2.7～3.4
c 中期計画の進捗はやや遅れている	1.9～2.6
d 中期計画の進捗は遅れている	1.8以下

《考え方》

○b (標準) の下限及び上限

「概ね」 3点の 90% (=2.7)、上限は四捨五入 (=3.4)。

○評点平均値以外の諸事情の考慮

評定に当たっては、大項目内の個別項目別評価の評点平均値を基に機械的に判断するばかりでなく、必要に応じ、重要な意義を有する事項や優れた取組がなされている事項その他法人を取り巻く諸事情を考慮。(次の全体評価も同様。)

〈全体評価〉

評価基準	大項目内の個別項目別評価の評点平均値を それぞれ各大項目のウェイトで乗じて得た 数値の合計値 (小数点以下第2位四捨五入)
S 中期計画の進捗は優れて順調	4.3以上
A 中期計画の進捗は順調	3.5～4.2
B 中期計画の進捗は概ね順調 【標準】	2.7～3.4
C 中期計画の進捗はやや遅れている	1.9～2.6
D 中期計画の進捗は遅れている	1.8以下

《考え方》

○段階評価の採用

評定に係る記述を類型化することによるわかりやすさ、検証のしやすさ、時系列での比較の容易さ等を考慮して、大項目別評価に準拠。

■全体評価に係る各大項目の基本的ウエイト

中期計画全体の進捗を評定するに当たり、各大項目の重要性を勘案し、合計で1となるよう各大項目にウエイト付けを行う。

大項目区分	ウエイト	考え方
1 サービスその他の業務の質の向上	0. 50	「良質な医療の提供」と「効率的な病院経営」の両立が法人化の目的。
2 業務運営の改善及び効率化	0. 20	
3 財務内容の改善	0. 20	
4 その他業務運営	0. 10	公営企業型地方独立行政法人の独立採算性の原則を踏まえ、2の取組を通じた結果に生じる3に重点配分。
計	1. 00	

業務実績報告書の記載事項（事業年度評価）

◇法人の概要

※名称、目的及び業務、役職員、病院概要など

◇自己評価結果

▽総合的な評定

※全体評価の評定

▽評価概要

※業務運営全体についての特徴的な事項、大項目別評価の評定、長所、問題点など

▽対処すべき課題

※評価の結果判明した課題の内容、その対応方向

▽従前の評価結果等の活用状況

※従前の評価において問題点とした（された）事項への対応状況

◇中期計画の各項目ごとの実施状況

※「中期計画」、「年度計画」、「年度計画の達成状況等の具体的説明」、「特記事項」の対比

◇その他法人の現況に関する事項

※業務に関する主要指標の推移など

(2) 中期目標期間中間報告・中期目標期間評価

評価区分	個別項目別評価 [中期計画の達成度]	大項目別評価 [中期目標の達成度]	全体評価 [中期目標の達成度]
評価項目	原則、中期計画の小項目 【中期計画第1・第2】 細項目があるものは当該項目（必要に応じて項目を細分化）。小項目がないものは中項目。 【中期計画第3～第6】 経常収支のみを評価、他は評価対象外。 【中期計画第7】 評価対象外。 【中期計画第8】 小項目。	次の4つの項目（中期目標の大項目に対応。） <ul style="list-style-type: none"> ■ 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 ■ 業務運営の改善及び効率化に関する事項 ■ 財務内容の改善に関する事項 ■ その他業務運営に関する重要事項 	中期目標全体
評価基準	5 中期計画を十二分に達成 4 中期計画を十分達成 3 中期計画を概ね達成 2 中期計画はやや未達成 1 中期計画は未達成	s 中期目標を十二分に達成 a 中期目標を十分達成 b 中期目標を概ね達成 c 中期目標はやや未達成 d 中期目標は未達成	S 中期目標を十二分に達成 A 中期目標を十分達成 B 中期目標を概ね達成 C 中期目標はやや未達成 D 中期目標は未達成

※ 1. 個別項目別評価の結果を基に、大項目別評価、全体評価の結果を順次導く。

2. 各評価の判断の目安、業務実績報告書の記載事項は「事業年度評価」に準拠。

判断の目安（中期目標期間中間報告・中期目標期間評価）

〈個別項目別評価〉

評価基準	数値目標に関する項目	取組目標に関する項目 (左欄の項目以外の項目)
5 中期計画を十二分に達成	達成度 120%以上	取組の結果、所期の目的を上回る優れた成果等を得たとき
4 中期計画を十分達成	達成度 100～120%未満	取組の結果、所期の目的を上回る成果等を得たとき
3 中期計画を概ね達成 【標準】	達成度 90～100%未満	取組の結果、所期の成果等を得たとき
2 中期計画はやや未達成	達成度 70～90%未満	取り組んではいるが、所期の成果等を得られなかつたとき
1 中期計画は未達成	達成度 70%未満	取組が行われていないとき

〈大項目別評価〉

評価基準	大項目内の個別項目別評価の評点平均値 (小数点以下第2位四捨五入)
s 中期目標を十二分に達成	4. 3 以上
a 中期目標を十分達成	3. 5 ~ 4. 2
b 中期目標を概ね達成 【標準】	2. 7 ~ 3. 4
c 中期目標はやや未達成	1. 9 ~ 2. 6
d 中期目標は未達成	1. 8 以下

〈全体評価〉

評価基準	大項目内の個別項目別評価の評点平均値を それぞれ各大項目のウェイトで乗じて得た 数値の合計値 (小数点以下第2位四捨五入)
S 中期目標を十二分に達成	4. 3 以上
A 中期目標を十分達成	3. 5 ~ 4. 2
B 中期目標を概ね達成 【標準】	2. 7 ~ 3. 4
C 中期目標はやや未達成	1. 9 ~ 2. 6
D 中期目標は未達成	1. 8 以下

業務実績報告書の記載事項（中期目標期間中間報告・中期目標期間評価）

◇法人の概要

※名称、目的及び業務、役職員、病院概要など

◇自己評価結果

▽総合的な評定

※全体評価の評定

▽評価概要

※業務運営全体についての特徴的な事項、大項目別評価の評定、長所、問題点など

▽対処すべき課題

※評価の結果判明した課題の内容、その対応方向

▽従前の評価結果等の活用状況

※従前の評価において問題点とした（された）事項への対応状況

◇中期計画の各項目ごとの達成状況

※「中期計画」、「中期計画の達成状況等の具体的説明」、「特記事項」の対比

◇その他法人の現況に関する事項

※業務に関する主要指標の推移など

6 評価結果に基づく業務運営の改善

評価の結果、改善を要すると判断した事項（評価委員会において指摘された事項を含む。）については、理事長から関係部門に対しその改善を求め、次回評価の際にその状況を確認し、その内容を業務実績報告書に記載する。

7 評価方法の見直し

評価の方法については、自己評価の実施状況を踏まえ、必要に応じて見直す。